

各種スポーツ・文化活動の結果

スポーツ

◆第59回市民野球大会(8月18日、遠野運動公園野球場ほか)
優勝||遠野町13区、準優勝||綾織町3区

◆第27回市少年消防クラブ防火野球大会(8月17日、早瀬川緑地グラウンド)※入賞チーム
優勝||上郷野球スポ少、準優勝||綾織野球スポ少、3位||松崎野球スポ少



2年連続優勝に輝いた上郷野球スポ少のメンバーら

◆市小学校水泳記録会(7月30日、青笹小学校プール)※優勝者のみ
男子 ||共通100メートル平泳ぎ 後藤峰志(遠野北6) 1分36秒11【大会新】

女子 ||共通100メートル平泳ぎ 菊池巴(遠野) 1分31秒72
男子 ||共通100メートル平泳ぎ 菊池巴(遠野) 1分31秒72



ゴール目指し懸命に泳ぐ児童

(遠野北6) 1分45秒51
共通100メートル平泳ぎ 鈴木未代子(遠野北6) 1分18秒21【大会新】

女子 ||共通100メートル平泳ぎ 菊池巴(遠野) 1分31秒72
男子 ||共通100メートル平泳ぎ 菊池巴(遠野) 1分31秒72

田菜、太田雪月花、小野友花、滝沢りのあ 50分57秒 3位||遠野西(多田和佳菜、照井純美、菊池友里亜、浅沼伊織、小笠原詩織) 53分8秒



優勝した遠野中男子のメンバー(右)

◆東北中学校体育大会(8月9日、宮城スタジアムほか)
陸上競技 ||女子砲丸投げ 3位||浅沼花南(遠野西3) 12メートル62

◆遠野・釜石・大槌地区中学校陸上記録会(8月22日、遠野運動公園陸上競技場)
男子 ||2年1500メートル 菊池泰(遠野) 4分43秒36

女子 ||共通100メートル平泳ぎ 菊池巴(遠野) 1分31秒72

男子 ||共通100メートル平泳ぎ 菊池巴(遠野) 1分31秒72

女子 ||共通100メートル平泳ぎ 菊池巴(遠野) 1分31秒72

◆第31回遠野じんぎすかんマラソン(8月25日、市民センター前発着) ※市民入賞者
男子 ||3キロ ||小学生4年生以上 3位||菊池笙(遠野北小4) 11分40秒

女子 ||3キロ ||小学生4年生以上 1位||佐々木和佳菜、菅原神、白岩莉佳



号砲とともに勢いよくスタート!

◆第28回岩手県道場少年剣道大会(6月8日、岩手県営武道館)

小学生団体 ||ベスト16(全国大会出場)
遠野剣道スポ少(佐々木魁斗、菅原神、菊池夢乃、佐々木和佳菜、白岩莉佳)

遠野北(始間莉子、菊池巴、瀬川愛海、鈴木未代子) 2分33秒88

◆岩手県中学校総合体育大会(7月20日、花巻市総合体育館ほか)※入賞者
男子 ||男子団体 ||ベスト8 ||遠野 ||菅原悠弥(遠野3) 18分28秒53

◆市中学校駅伝競走大会(8月1日、崎町周回コース)
男子 ||優勝||遠野(菊池泰、阿部亮太、澤村彰磨、瀬川祐希、加藤希績、及川雄志) 1時間19秒

◆第59回全日本中学校通信陸上競技大会(6月29・30日) ※入賞者
男子 ||共通400メートル 2位||新田夏樹(遠野3) 53秒30

◆第22回岩手山焼走マラソン全国大会(7月14日、八幡平市) ※市民入賞者
女子 ||一般(16〜39歳) 5キロ 3位||佐藤春花(遠野高2) 19分51秒

文化活動

◆第4回高校生調理・製菓コンテスト
調理の部
奨励賞||菊池蘭々(遠野緑峰高2)
製菓の部
奨励賞||氏家龍二(遠野緑峰高2)



電卓競技全国大会で県勢初の入賞

遠野緑峰高校電卓選抜

(写真左から/菊池早佳子 3年、鈴木重香 同、菊池愛 2年)



全国大会の様子。開始ギリギリまで練習に励むメンバー

8月1日、東京都で開催された第60回全国高等学校珠算・電卓競技大会の電卓競技の部で、菊池早佳子さんが個人種目別で2等と佳良賞、鈴木重香君と菊池愛さんと組んだ団体総合でも12位入賞(佳良賞)の好成績を収めました。各地区大会を勝ち上がった83校188人が参加。3人は、厳しい練習で培った計算力の高さと電卓操作の正確性を全国の舞台でも発揮し、県勢初の同大会入賞という快挙を成し遂げました。3人はこれまで、松浦昭彦指導教諭の指導のもと「可能性

への挑戦！」をスローガンに平日4時間・休日6時間の練習に取り組んできました。早佳子さんは「練習に練習を重ねた結果が、入賞という形で表れてうれしいです」と振り返り、主将の鈴木君は「練習はつらかったが、その分精神力も磨くことができた。努力は必ず報われると信じ、頑張ってもらいたい」と後輩にエールを送ります。2年生の愛さんは「先輩たちのおかげで良い経験をさせてもらった。次は自分たちの手で、全国の上位を狙います」と決意を新たにしました。

第44回全国中学校サッカー大会 遠野中サッカー部 26年ぶり2度目 8強

8月19日から24日までの6日間、岐阜県大垣市などで開催された第44回全国中学校サッカー大会で、遠野中学校サッカー部が26年ぶり2度目のベスト8入りを果たし、サッカーのまち「遠野」の名を全国に刻みました。

全国出場を賭けた東北大会(8月5～7日、青森県八戸市)では、初戦から強豪の東北学院中(宮城)と対戦。体格差をものともしない速攻を見せ、3-0で快勝し勢いづきました。全国大会出場決定戦では、田名部中(青森)を3-0で破り、2年ぶりの全国大会出場を決めます。

全国大会初戦では、近畿1位の賢明学院中(大阪)と激突。足元が強く体格でも勝る相手は計15本のシュートで襲い掛か

りますが、GK新田悠斗君(3年)がしのぎ1失点。後半残り1分に、FW菊池秋斗君(3年)とMF阿部亮太君(2年)が連続得点し、劇的な逆転勝利を挙げました。2回戦でも東海南中(茨城)を相手に2-1の逆転勝利。MFの浅沼海斗君(3年)を起点にFW太田一真君(3年)とFW佐々木悠大君(3年)が得点を挙げる粘り強さを見せ、守ってはセンターバックの佐々木怜南君(2年)を中心に相手の猛攻を抑えました。準々決勝では、今大会準優勝の伊達中(北海道)に1-2の惜敗。同校初の全国ベスト4こそ逃しましたが、遠野中らしい最後まであきらめない全員サッカーを全国の舞台でも展開し、26年前に並ぶ結果を収めました。

RESULT

■東北大会

- 1回戦 3-0 東北学院(宮城)
- 2回戦 0-5 青森山田(青森)
- 全国大会出場決定戦

3-0 田名部(青森)

■全国大会

- 1回戦 2-1 賢明学院(大阪)
- 2回戦 2-1 東海南(茨城)
- 3回戦 1-2 伊達(北海道)

INTERVIEW



前キャプテン 沢里 彪我 君

先制されても気持ちで負けず、チームで励まし合いながら粘り強く戦い抜きました。後輩たちには、最後まで諦めない遠野中のサッカーをさらに磨き、全国の頂点を目指してもらいたいです。



新キャプテン 阿部 亮太 君

先輩たちとともに流した悔し涙を忘れず、日々集中して練習します。目標は全国制覇。そのために、基礎体力をさらに向上させ、走り負けないサッカーを展開できるようにしたいです。

吹奏楽コンクール県大会 6年連続金賞の快挙

遠野高校吹奏楽部(部員26人)



9/14 東北大会(青森県)出場

全国吹奏楽コンクール第51回岩手県大会は8月3日、二戸市文化会館で開催され、12校が出場した高校小編成の部で遠野高校吹奏楽部が金賞を受賞し、6年連続で東北大会への出場を決めました。部員たちは厳しい練習を重ね、持ち味の連帯感を武器に自由曲「ていーだ」(酒井格作曲)の複雑なリズムを表現。佐々木瑞季部長(3年)は「東日本大会に進出することが目標。より完璧な演奏に近づけるようひたすら練習に打ち込み、自信を持って本番を迎えたいです」と東北大会への抱負を力強く語ってくれました。

2年連続の栄冠に輝く 書道「日報大賞」受賞

県内の有名書道家らが出品する「第40回岩手の書道選抜百人展」(岩手日報社主催)の漢字かな交じり部門で、宮本 潭水さん(雅号)が最高賞の日報大賞を2年連続で授賞する快挙を成し遂げました。作品は、宮本さんが感銘を受けた吉田一穂の詩文『自像』より引用したもの。絶妙な余白と墨のかすれが書に立体感を与え、審査員からは「揺るぎない旋律、寛厳をわきまえた傑作」と絶賛されました。宮本さんは「多くの支えのおかげです。感謝の気持ちを忘れず、今後も書に精進していきたい」と受賞を喜びました。



宮本 潭水 さん (本名: 宮本伊代子) =東館町、70歳=



日報大賞受賞作品(縦118センチ、横88センチ)